

No.1420 2024年9月30日

10月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年10月1日から10月31日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波受信障害防止に向けた集中的活動を実施しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします（詳細はARIB ニュース No.1416 2024年9月2日を参照ください）。

ARIBの動き

第30回 ITS 世界会議ドバイ 2024 開催される

9月16日（月）から20日（金）まで、Dubai's Roads and Transport Authority (RTA-ドバイ道路交通局)主催の第30回 ITS 世界会議が Dubai World Trade Centre において開催されました。今回は「Mobility Driven by ITS」をテーマに、世界各国から ITS 関係者や政府関係者が集まり、講演と展示が行われました。

ARIB が事務局を務める ITS 情報通信システム推進会議(以下 ITSF)は、ジャパン・パビリオン内に展示ブースを出展し、日本における活動状況を紹介するとともに、これまでの成果をまとめたブックレットの配布を行いました。

【開催概要】

- ・開催期間 2024年9月16日(月)～20日(金)
- ・参加者(登録者数) 14,700人以上(展示のみ参加者を含めると20,000人以上)*
ARIB から横山隆裕研究開発本部次長、渡部聡彦研究開発本部 ITS グループ担当部長が参加
- ・セッション数 200*
- ・参加地域 78ヶ国・地域(展示のみ参加を含めると100ヶ国・地域)*
- ・出展団体数 175団体以上* (*速報値)



Dubai World Trade Centre

9月16日（月）に開催された開会式では、理論物理学者のミチオ・カク氏による基調講演の後、欧米アジア各地域の関連省庁からの来賓挨拶として経済産業省製造産業局自動車課モビリティ DX 室長の伊藤建氏が登壇しました。

9月17日（火）のセッション SIS25 は、「A new mobility roadmap of Japan and activities by the Japanese government」をテーマに開催され、この中で、総務省総合通信基盤局電波部新世代移動通信システム推進室長の影井敬義氏が「MIC's ITS Policies and Activities」と題して、ITS における総務省の役割や 5.9GHz 帯 V2X に向けた周波数割り当ての方向性や政府目標を踏まえた総務省の取り組み、今後の日程などについて講演しました。

同 9 月 17 日（火）に開催されたセッション SIS58 「Mapping global ITS sectoral transformations in the three regions: A strategic foresight」では、ITS Japan 専務の山本昭雄氏が、アジア-環太平洋地区の特徴として災害レジリエンスへの対応を取り上げ、能登半島地震での通行可能道路の情報提供などを例に、次世代に向けたデータ管理の重要性や平時と災害時でのデータ提供性の違いなどについて講演しました。

9月19日（木）の総務省主催のセッション SIS67 は、ITSF 国際対応専門委員会委員長の山本武志氏がモデレータを務め、「Strategy for V2X communication in the advancement of Cooperative Automated Vehicles」をテーマに開催されました。本セッションでは日米欧の政府や関係企業・団体からの登壇者が各地における V2X の検討状況と今後について報告やパネル議論を行いました。日本からは、総務省総合通信基盤局電波部新世代移動通信システム推進室の本田出氏が総務省における 5.9GHz 帯 V2X に向けた検討状況や今後の目標などについて紹介しました。



ミチオ・カク氏



経済産業省 伊藤氏



総務省 影井氏



ITS Japan 山本氏



総務省 本多氏



ITSF 山本氏

展示会場では様々な企業・団体による展示が行われ、ITSF はジャパン・パビリオン内でブース展示を行いました。ITSF の概要と ITSF がこれまでに貢献して実現した ITS 関連の電波利用サービス及び今後の自動運転に向けた活動などを紹介するパネルを展示するとともに、これまでの成果をまとめたブックレットを配布しました。三菱電機ブースでは、ARIB STD-T88 や T122 を用いた ETC2.0 向けサービスを次世代 ITS に提供する通信プラットフォームが、また、パナソニックブースでは、ARIB STD-T109 を活用した自転車事故防止向けシステムなどが展示されました。

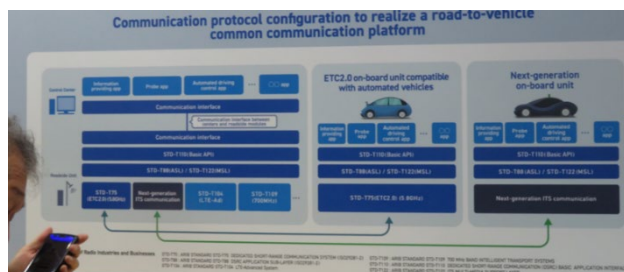
今年は実車両の展示も多い印象で、トヨタブースやホンダブースでは FCEV(燃料電池)車両が展示されていました。その他、AI を活用した交差点での画像認識と V2X を組み合わせた事故防止 / 交通管理システムなどが各所で紹介されていました。



ITSF ブース



パナソニックブースの自転車事故防止



三菱電機の次世代 ITS プラットフォーム



様々な実車展示(トヨタ、ホンダ、ドバイ政府、テスラ、Peec、アブダビ政府)

最終日にはクロージング・セレモニーが午前/午後に分けて開催され、期間中の論文発表や講演セッションについて優秀表彰が行われるとともに、次回の ITS 世界会議が 2025 年 8 月 24 日（日）～28 日（木）にアトランタで開催されることが報告され、5 日間にわたる会議が幕を閉じました。



恒例の「パッシング・グローブ」セレモニー

第 207 回 ARIB 電波利用セミナーを開催 「電波監視の最新動向～守ろう!電波のルール～」

9 月 19 日（木）に、第 207 回 ARIB 電波利用セミナーをオンラインセミナーとして開催しました。

総務省総合通信基盤局電波部監視管理室長の安澤徹氏を講師にお招きし、「電波監視の最新動向～守ろう!電波のルール～」と題して、ご講演いただきました。ご講演では電波利用環境を保護して豊かな情報社会を実現するために総務省が取り組む様々な行政サービスの中から、電波監視の最新動向について、具体的な電波干渉摘発事例や種々の周知啓発活動を含めて分かり易くご説明いただきました。

当日は、約 70 名の会員の皆様が参加され、オンラインでご聴講いただくとともに、熱心な質疑応答が行われました。

なお、講演のプレゼンテーション資料は、当会ホームページ内「ARIB 会員のページ」の <https://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/konwakai/index.html> において公開予定です。



総務省 安澤氏

第 333 回 技術委員会（通信分野）を開催

第 333 回技術委員会（通信分野）を開催しました。

1. 日 時：2024 年 9 月 25 日（水）15 時 30 分～16 時 05 分
2. 場所・形態：当会第 3 会議室（Web 会議併用）
3. 議 題：
 - (1) 日中韓情報通信標準化会議 IMT WG 第 71 回会合概要報告について
 - (2) アジア・太平洋電気通信共同体無線グループ第 33 回会合（AWG-33）の概要報告について
 - (3) 第 123 回規格会議の開催について
 - (4) CEATEC 2024 での ARIB の出展について
 - (5) その他

ARIB 内会合（9 月 30 日～10 月 4 日）予定

9 月 30 日（月）	：デジタル放送システム開発部会 多重化作業班	Web 会議併用
10 月 2 日（水）	：スタジオ設備開発部会 音声品質評価法作業班	Web 会議
10 月 4 日（金）	：スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班	Web 会議併用

国際会合（9 月 30 日～10 月 4 日）予定

10 月 3 日（木）～11 日（金）：ITU-R WP 5D 第 47 回会合（ジュネーブ） Web会議併用

総務省などからのお知らせ

情報通信研究機構 新技術説明会の開催

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）では、2024 年 10 月 24 日に「情報通信研究機構 新技術説明会」を国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）との共催でオンライン開催します。説明会では機構で創出された新たな技術の実用化を目的として、技術移転や共同研究にご関心のある企業等関係者の皆様にもむけて、研究者自らが直接プレゼンします。

ご関心のある企業等の皆様におかれましては、お申し込みのうえ、ご聴講いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時：2024 年 10 月 24 日(木) 10:00～13:55
- 2 会 場：オンライン開催
- 3 主 催：JST、NICT
- 4 参加費：無 料（但し、事前の聴講申込が必要です）

5 講演プログラム：

・講演 1 (10:00～10:25)

「ノイズを利用した情報処理：超省エネ AI を目指して」

未来 ICT 研究所 脳情報通信融合研究センター 脳情報工学研究室

主任研究員 細田一史氏

・講演 2 (10:30～10:55)

「脳波を用いたメンタル状態の推定技術」

未来 ICT 研究所 脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室

主任研究員 井原綾氏

・講演 3 (11:00～11:25)

「ドンピシャ！狙った場所にピタリと止める - カメラのパン・チルト操作時によるズレの補償方法 -」

ソーシャルイノベーションユニット 総合テストベッド研究開発推進センター

嘱託 山崎亮三氏

・講演 4 (11:30～11:55)

「自然光デジタルホログラフィカメラと光学ユニット」

電磁波研究所 電磁波先進研究センター デジタル光学基盤研究室

主任研究員 田原樹氏

<休 憩>

・講演 5 (13:00～13:25)

「メタマテリアル電波散乱シート - 貼るだけで 5G 電波の不感地帯をなくす -」

電磁波研究所 電磁波標準研究センター 電磁環境研究室

協力研究員 村上靖宜氏

・講演 6 (13:30～13:55)

「複数回線を活用して素早くしっかりコントロール - MP-TCP 制御パケット重複送受信方式」

ネットワーク研究所 ワイヤレスネットワーク研究センター

ワイヤレスシステム研究室 研究員 川崎耀氏

尚、講演プログラムの詳細、聴講のお申し込み方法につきましては [【情報通信研究機構 新技術説明会のホームページ】](#) をご覧ください。

無線設備規則等の一部を改正する省令案等に係る意見募集
－吸収電力密度の許容値の導入等－

【令和6年9月25日発表】

総務省は、無線設備規則（昭和25年電波監理委員会規則第18号）等の一部を改正する省令案等について、令和6年9月26日（木）から同年10月25日（金）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和6年9月25日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp